

第173回 エフエム栃木放送番組審議会 議事録

1 開催年月日 平成23年11月10日(木) 11:00~12:00

2 開催場所 宇都宮グランドホテル会議室

3 委員の出席 委員総数 7人
出席委員数 4人

(1) 出席委員の氏名 片山 貴之 (副委員長)
古磯 勝子
片岡 真理
森内 律子

(2) 欠席委員の氏名 早川 富美子 (委員長)
青木 敬信
島田 恭子

(3) 放送事業者側出席者 神野 俊彦 (代表取締役社長)
古寺 雄史 (放送部主任)

4 議題 (1) 番組の試聴及び意見交換
(2) その他
(3) 次回開催日程について

5 議事の概要

(1) 番組の試聴及び意見交換

10月29日に放送した「鹿沼なう。」について、試聴と意見交換を行った。

事業者 この番組は、鹿沼市が、国の雇用対策「緊急雇用基金再生事業」を使い、市のブランドイメージ向上をはかるため提供しているもので、10月から毎週土曜日の午前8時25分から30分間の録音番組として放送をはじめたものです。

この番組の制作にあたって、新たに2名の契約社員を採用し、鹿沼市内の観光スポットや、週末イベントの紹介などの情報を放送しています。

【 番組の試聴 】

委員：番組全体を通して、楽しさが伝わってきた。

BGMも明るく、テンポ感もあり、元気が出る。

また、20代、30代にも、うける選曲で、

土曜の朝に放送することを意識した番組作りができているのではないかと感じた。

事業者：市からは、特に若い世代へのアピールになるような番組をとの要望がある。

委員：「かぬま和牛」というブランドがあることを知らなかったが、

情報を上手にストーリー仕立てで伝えており、工夫が感じられた。

紹介していたお店に、今後、食べに行ってみたいと思った。

委員：演出面で随所に工夫が感じられた。

また、パーソナリティの田中さんは、明るく爽やかでやさしい印象を持った。

落ち着いて聞くことができ、とても好感が持てた。

委員：田中さんと、鹿沼市の案内役とのやりとりがおもしろく、番組のスパイスになっている。

しかし、案内役の方がどんな人なのかについては説明不足だった。

また、その方が、時折、原稿を棒読みになるところも多く、違和感を感じた。

委員：田中さんの声が高めであるためなのか、後半のイベント情報の紹介など、

トークが若干うるさく感じる所があった。

ただ、情報をメモにとれるくらいのスピードで話すなど、わかりやすく伝えようとする配慮も感じられる。今後もいろいろな鹿沼の情報を期待したい。

委員：この番組をはじめ、10月からふるさと雇用型の番組が増えているが、

今後、増える予定はあるのか？

事業者：各市にも好評でニーズもあるが、編成的には、これが限界ではないか。

リスナーがFM局に期待する”洗練さ”や”おしゃれ感”も充分意識しつつも、

地域密着型のローカル色とFMらしさを共存できるよう、頑張っていきたい。

(以上)

(2) その他

なし

(3) 次回開催日程について

次回の開催を12月8日(木)とすることについて、全出席委員の了解を得た。

6 答申または改善意見に対してとった措置および年月日
なし

7 答申または意見の概要を公表した場合、公表の方法および年月日

(1) 放送 11月27日(日)午後7時55分の「レディオベリーインフォメーション」内

(2) 書面 本社事務所に備え置き

(3) インターネット エフエム栃木ホームページ内

8 その他の参考事項

なし